

このコーナーでは、知事が県内各地に出掛け、夢を実現するため三重を舞台に頑張っている人たちを紹介します。



知事が行く!  
突撃取材! Part2  
～三重のひと～

第8回

～誇り高き情熱とこだわり～

## 松阪牛に夢を懸ける若者

インタビュー詳細版

(聞き手)

三重県知事 鈴木 英敬

(お話をいただいた方)

高尾畜産代表 高尾 洋輔さん



高尾 洋輔さん

**知事**：高尾さんは、本当に一頭一頭、丁寧に情熱とこだわりを持って肥育されていますが、松阪牛を育てる、やりがいや喜びを、どういうところに感じますか。

**高尾**：伝統の松阪牛を、この発祥の地（松阪市飯南町深野）で飼っていることにやりがいを感じています。松阪牛は、これまで日本で一番と言われていましたが、いろんなブランド牛がたくさん出てきて、他の地域の牛に負けないように頑張らないといけません。そのため、牛を大事に飼うということが第一になりますし、そうして育った牛をお客さんに食べていただいて、「おいしい」と評価していただけるようになってきたことが、本当にありがたく、一番やりがいや励みになっています。

**知事**：なるほど。自分が努力した結果、おいしいと言ってもらえるのが喜びにつながるということですね。高尾さんが言わされたように、いろんな地域のブランド牛との競争が激しくなってきていますが、そのような中で、5月の伊勢志摩サミットでは松阪牛が採用されて非常に高い評価を受けました。そういうニュースを聞いて生産者としては、どのように感じられますか。

**高尾**：積極的にアピールしていただけたのは、本当にいいことだと思います。特に世界の首脳の方々に松阪牛を食べていただいて、おいしいと言つてもらえたことは本当にありがたいことだと思います。松阪牛をいろんな農家さんが育てておられますが、松阪牛発祥の地で育つ「高尾の牛」



子牛を肥育する第1牛舎

が一番と言つてもらえるようになれたらいいなと思い頑張っています。

**知事**：素晴らしい。一番をめざすのは、いいことですね。具体的に考えられている戦略はありますか。これから頭数を増やすという話を聞きましたが、販路を拡大するなど、どんな取り組みをしていこうと考えていますか。

**高尾**：今の第一の目標は、新しい六つ目の牛舎を2～3年以内に建てて、頭数を今の倍の150頭ぐらいに増やすことです。そうなれば、皆さんに食べてもらえる量も倍に増えます。この取り組みを繰り返していけたらと思っています。僕の代でどこまでできるか分かりませんが、多くの皆さんに食べていただき、喜んでいただけるようになりたいと考えています。もちろん、そのためには質を絶対に落とさないことが大前提です。

**知事**：販路については、どのようにしていきたいと考えていますか。

**高尾**：こちらから卸している松阪市のお肉屋さんが、しっかりとお客様に小売りしていただいているので、本当に助けてもらっています。基本的には、そのお店を中心として販売していく、それにプラスする形で東京や大阪の販路も考えています。でも今は、地元のお客さんを大切にするのが第一目標です。

**知事**：なるほど。第一の目標とお話されましたぐ、今後の夢についてはいかがでしょうか。

**高尾**：そうですね。深野は松阪牛の発祥の地ですが、ここでも肥育を辞められる農家さんが増え、今は僕のところが一番、頭数が多くなっています。まずは、この伝統を絶やさず続けていくことを大事にしたい。そして僕としては、やっぱり松阪牛の中でも高尾ブランドを確立できたらというのが一番の夢ですね。

**知事**：地元あるいは日本中、世界中の皆さんから、「松阪牛はどれもおいしいけれど、松阪牛を食べるなら高尾さんの牛が一番」と言われるようになることですね。

**高尾**：はい。それが一番の夢というか目標ですね。

**知事**：素晴らしいですね。高尾さんのように若い世代の方が頑張ってくれていると、「あんな風にな



第2牛舎で成牛を見学



子牛には牧草やワラをいっぱい食べさせ、胃袋を大きくしてあげることが大事という高尾さん



出荷直前の成牛。700kgにもなるそうです。

ってみたい」「ああいうカッコイイ職業についてみたい」と憧れる若者も増えてくるでしょうから、ご苦労も多いと思いますが、ぜひこれからも頑張ってください。我々も応援しますので、よろしくお願ひします。ありがとうございました。

高尾：ありがとうございました。



※インタビューの内容は、読みやすさの観点から一部要約等を行っています。

※記載内容、写真の無断転載を禁じます。

※内容に関するご意見・お問い合わせは、三重県戦略企画部広聴広報課まで

〒514-8570三重県津市広明町13  
☎ 059-224-2788 FAX 059-224-2032  
E-mail koho@pref.mie.jp